

H. 26. 4. 1 AV005129-02

※太線部分は有資格者である電気工事士にて施工してください。

※施工時は「結線間違い」や「異電圧印加」等の誤結線がないことを十分確認してから運転してください。

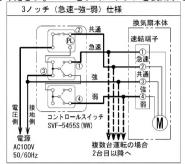
※漏電遮断器を取り付けてください。 *電子式スイッチを使用すると、正常に動作しない場合がありますので使用しないでください。

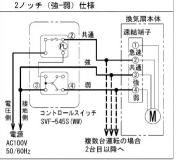
- ■ダクト用換気扇DCモータタイプ専用操作スイッチ (SVF-5455S(WW), SVF-545S(WW)) を使用する場合
- (1) DVP-TD14CLDTのみの 組み合わせの場合には4台まで運転できます。 換気扇の複数台運転の台数は、

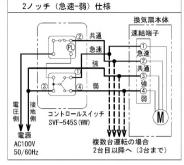
操作スイッチの部品構成と

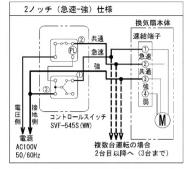
雷気結線図

運転時の突入電流から決められています。





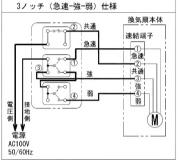


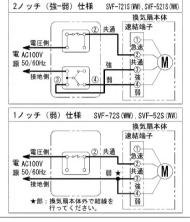


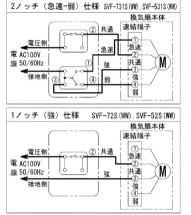
2ノッチ (急速-強) 仕様 SVF-731S(WW) SVF-531S(WW)

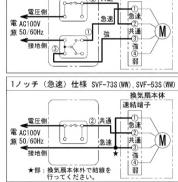
速結端子

- ■その他の操作スイッチ(2線式)を使用する場合 表示灯付操作スイッチを運転/停止切換えに使用する場合
 - (1)操作スイッチ1個で換気扇が1台運転できます。
 - (2)操作スイッチの仕様が、定格0.5A のものは 急速ノッチでは使用できません。 定格4A のスイッチを使用してください。 また運転状態により、スイッチのランプの点灯が 薄くなったりちらついたりすることがありますが 異常ではありません。
 - (3) 運転/停止切換え以外には、表示灯付操作スイッチを使用しないでください。
 - ※ 表示灯なし操作スイッチでDVP-T14CLDTのみの組み合わせの場合には4台まで運転できます。









設計据付に関するご注意

※定風量換気運転を有効にするダクト配管に関するご注意

(1) 定風量運転を有効にするためには、パイプフードやダクト配管等の合計の抵抗が定風量域最大静圧以下(ダクト長さ28m相当以下)になるようにダクト設計してください。 簡略計算は総合カタログ等を参考に次のように行ってください。

【簡易計算】 ダクト配管長さ=(ダクト長さ28m相当)ー(パイプフード等価円管長さ)ー(直角エルボの等価円管長さ)ー(その他部品の等価円管長さ)

<計算例> ・換気扇: DVP-TD14CLDT・・・定風量域最大静圧=ダクト長さ28m(径は ϕ 100)

- ・曲がり: 直角エルボ2箇所R/D=1(仮定)・・・ φ100等価円管長さ長さ=1.2m×2箇所=2.4m
- ・その他部品:使用せず・・・φ100直管相当長さ=0m
 - ※等価円管長さの数値は総合カタログ記載の値です。

ダクト配管長さ(直管部合計長さ)=28m-5.2m-2.4m=20.4m(最大)

- …以上より上記部品の組合せの場合、ダクト配管長さ(直管部合計長さ)が20.4m以内であれば定風量運転ができることがわかります。
- (2)強い外風の影響を受ける場所に据付けた場合、風量の低下や騒音悪化となるおそれがありますので耐外風フード等で対策してください。

東芝キヤリア株式会社			名		DVF-TD14CLDT						LDT
作成年月日	H. 27. 2. 16	図面	番号	A	V	0	0	5	1	2	9 (2/2)

H. 26. 4. 1 AV005129-02